

# 第3期四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画(平成30年度～平成32年度)(概要版)

## 実情をみる視点

各種調査を活用して、成果と課題の検証をする。

### ★子どもの学習内容の定着

- ・全国学力・学習状況調査  
国語AB、算数・数学ABの平均正答率
- ・全国標準学力検査(NRT)の平均正答率

### ★子どもの学習状況・生活習慣

- ・全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙

### ★学校の取組み状況

- ・全国学力・学習状況調査学校質問紙

## 市教委の学校サポート

### ★特色ある教育実践

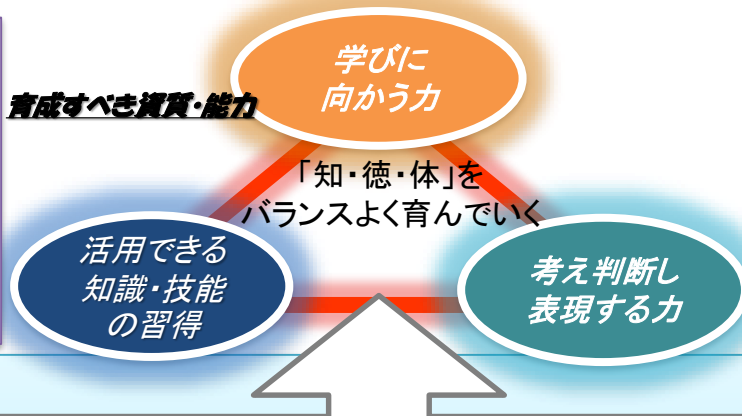
- ・読書活動、読書環境の充実
- ・各校の課題や実態に応じた取組み支援

### ★学力向上研究

- ・先進市視察を通じた授業力向上の研究・実践
- ・校内授業研究の指導・助言

### ★学力向上支援

- ・学習指導員、学生ボランティアの配置
- ・土曜日フォローアップ教室の開催



## 学力向上の4つの重点取組み

### ◆子どもが学びの主体になる授業づくり◆

#### ★主体的・対話的な学習活動を通して

#### 深い学びにつなげる授業づくり

- ・全員参加の授業づくり
- ・めあて・目標の提示、問題解決の見直し、協同的な学習活動、振り返り活動がある授業づくり
- ・“ひと・もの・こと”との対話を取り入れ、自分の考えを広げ深める授業づくり
- ・各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせ、「深い学び」を実現する授業づくり

#### ★学習環境の整備

- ・単元計画、既習内容等の見える化
- ・表現内容に合ったモデルの掲示(表現様式、語彙一覧等)
- ・話し合い・発表の仕方、情報の読取りの観点等の掲示

補完

### ◆フォローアップの取組み◆(学校)

- ・学習指導員・学生ボランティアを活用したきめ細かな学習支援
- ・放課後学習・定期テスト前学習・夏休みフォローアップ授業

## 9年を見通した取組み

### ◆小中連携・一貫教育の取組み◆

- ・中学校区における“めざす子ども像”の明確化と共有
- ・合同研修・相互授業参観の実施
- ・取組み・行事の交流・連携

学校長の明確なビジョンのもと、組織的・計画的・日常的な取組みを推進するため、各校において年間計画にあたる「学力向上推進計画」を作成し、戦略的に取組みを進める。また、中学校区におけるめざす子ども像の共有化を図り、9年間を見通した取組みにする。

### ◆家庭学習の充実・生活習慣の改善◆

#### ★家庭学習の習慣化・自学自習力の向上

- ・自主学習ノートの取組み
- ・学習したことの振り返り、自分の課題に応じた学習
- ・定期テストに向けた計画的な学習等

#### ★生活習慣の改善

- ・朝食摂取率の向上、保護者への啓発
- ・規則正しい生活リズム
- ・家庭において、TV・ゲームの視聴時間、スマホの使用時間のルールづくり

補完

### ◆フォローアップの取組み◆(地域)

- ・土曜日フォローアップ教室の開催



## 現状と課題

### ★子どもの学習内容の定着状況

平成29年度全国学力・学習状況調査結果(全国・大阪府・四條畷市)

校種	市・府・国	教科			
		国語A	国語B	算数A 数学A	算数B 数学B
小学校	四條畷市	71.0	50.0	74.0	41.0
	大阪府(公立)	72.0	54.0	78.0	45.0
	全国(公立)	74.8	57.5	78.6	45.9
中学校	四條畷市	75.0	70.0	65.0	48.0
	大阪府(公立)	75.0	69.0	64.0	46.0
	全国(公立)	77.4	72.2	64.6	48.1

- ・小学校では、全国平均より低い状況が続いている。特に、活用に関する国語・算数のB問題の課題が大きい。
- ・中学校では、数学はほぼ全国レベルで、国語が少し下回っている状況

### ★学力低位層・高位層の割合

- ・学力低位層(正答率40%以下) ※全国の割合: 1  
小学校: 1.39 中学校: 0.98
- ・学力高位層(正答率80%以上) ※全国の割合: 1  
小学校: 0.79 中学校: 0.90
- ・中学校は、改善傾向にあるが、小学校においては、全国との差が大きい

### ★子どもの学習状況・生活習慣

- ・家庭での学習時間は、小・中学校ともに改善傾向

- ・家での計画的な学習状況は、経年でみると改善傾向にあるので、更なる充実をめざす
- ・読書時間については、小・中学校ともに「全くない」と回答した割合が減少

